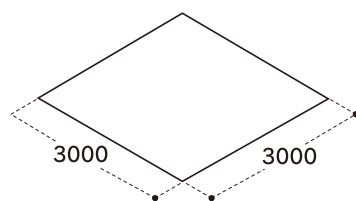


出展募集要項

小間(スペース)

出展小間料金

1小間(3m×3m) **¥380,000**(税別)



出展規定

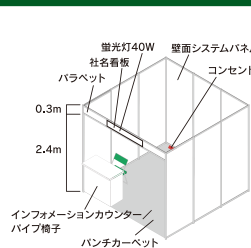
- 基礎パネルは含まれません。スペースのみとなります。
- 高さ制限 4mまで
- 小間位置の決定
小間位置につきましては、出展エリア・小間数・申込順・出展製品などを勘案したうえ、事務局にて決定いたします。

装飾

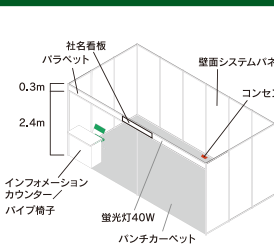
展示小間の装飾につきましては出展社にてご準備いただくか、右記のレンタルパッケージ装飾をご利用ください。

※装飾の色・素材・金額等は変更になる場合もございます。詳しくは実行委員会までお問い合わせください。

Aプラン: 1小間 ¥150,000(税別)



Bプラン: 2小間 ¥200,000(税別)



料金に含まれるもの

- システム壁
- 社名看板(20文字)
- 100Vコンセント(900W、電気使用料込み)
- 蛍光灯40W
- パンチカーペット
- インフォメーションカウンター、パイプ椅子1式

出展社向けオプション企画

出展社プレゼンテーション

展示会場内にて新製品の発表や各種プレゼンテーションなど、一度に大勢の来場者に対して効率的にPR活動が行えます。また、会場案内図やホームページにもセミナー内容が掲載されるため、認知度も高まります。

- ・価格 **¥150,000**(税別)
- ・形式 【講演時間】30分
【席数】100席(シアター形式)



会場案内図広告

会期中、来場者に配布する「会場案内図」に貴社広告を掲載することで、貴社PR、ならびにブースへの集客を高めることができます。

- ・価格 **¥100,000**(税別)
- ・サイズ 横75mm×縦50mm

QRコードシステム

来場者バッチのQRコードを読みとることで来場者の名刺情報が収集できます。読み取った来場者情報は会期終了後にデータにて納品いたします。
※iPhoneをご用意いただくか、別途レンタルが必要となります。

- ・システム利用料 **¥50,000**(税別)

公式ホームページバナー

公式WEBサイト内のバナースペースを貴社のPRの場としてご提供します。開催前に貴社の告知をする有効なツールとなります。

- ・価格 **¥50,000**(税別)

開催までのスケジュール

出展申込
受付開始

2025年
11月

出展社
マニュアル
配布

2026年
9月下旬

各種申請書類
提出期限

2026年
10月下旬

搬入

2026年
12月8日~9日

会期

2026年
12月10日~11日

出展スペースがなくなり次第、募集締切とさせていただきます

■ 出展のお申込み・問合せ先

ロボットワールド事務局

(株式会社エグジビションオーガナイザーズ 内)

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町10-15-402

電話

03-5489-7405

ホームページ

www.srobo.jp

E-mail

info@srobo.jp



展示会出展のご案内

最新のロボット・モビリティ・宇宙開発技術が横浜に集結!!

横浜ロボットワールド2026

第7回 サービスロボット展
第7回 産業用ロボット展
第7回 次世代モビリティ展
第3回 宇宙開発ビジネス展

会期

2026年 **12月10日 木**・**11日 金**

会場

パシフィコ横浜

主催

ロボットワールド実行委員会

ホームページ

www.srobo.jp



開催概要

最新のロボット・モビリティ・宇宙開発技術が横浜に集結!!

横浜ロボットワールド2026 ■サービスロボット展 ■産業用ロボット展 ■次世代モビリティ展 ■宇宙開発ビジネス展

会期 2026年**12月10日**木・**11日**金 10:00-17:00

会場 パシフィコ横浜

主催 ロボットワールド実行委員会

ホームページ ▶ www.srobo.jp

後援予定 経済産業省、神奈川県、横浜市経済局、
国立研究開発法人新エネルギー・
産業技術総合開発機構(NEDO)、
国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)、
国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

協力予定 パシフィコ横浜
※前回実績

ロボット・モビリティの導入・開発や宇宙開発ビジネスに各業界が注目し市場が活発に動いています。

本展はロボット・モビリティに特化した導入・開発と宇宙開発ビジネスを促進する専門展示会です。

テーマが明確なため、目的意識の高い来場者との出展企業との効率的な商談が毎年活発に行われています。

ロボット・モビリティ・宇宙開発技術が活発な神奈川県・横浜市での開催。顧客開拓・販路拡大にぜひ貴社もご出展ください。

貴社技術をPRできる絶好の機会!!

出展のメリット

① ロボット・モビリティ導入や宇宙開発ビジネスに意欲的な企業との商談の場

各業界が注目する本市場。テーマが明確かつ神奈川県はロボット開発・導入促進において国内でも特に活発な地域です。目的意識の高い有力な企業のキーマンとの有効な商談の場になります。

② 開発競争が活発な本産業への取引ルート開拓

今後も益々開発競争が加速するロボット・モビリティ・宇宙開発企業に向けて、貴社製品・サービスを提案する絶好の機会です。

③ 新規参入の企業、異業種企業といち早く商談

今後の参入を考えている新規企業・異業種企業にいち早くアプローチ出来る絶好の機会です。意欲的に導入・開発を考える企業との効率的な商談の場となります。

来場対象

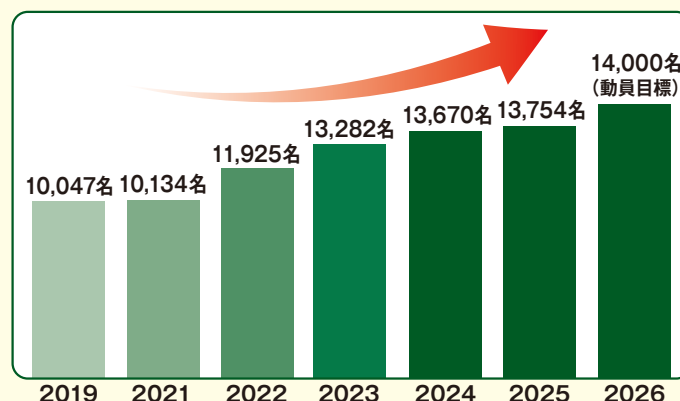
ロボット開発メーカー
自動車、二輪車、作業用車両、輸送用車両、
飛行機、ドローンなど
各種モビリティ開発メーカー
航空・宇宙関連企業
電気機器メーカー
電子・精密機器メーカー
装置・設備機器メーカー

工作機械メーカー
一般機械器具メーカー
医療・介護・福祉機器メーカー
玩具メーカー
などの各種製造メーカーの設計・開発・
製造技術担当者

病院、介護・福祉サービス関連企業
建設・土木関連企業

運輸・運送業、物流倉庫
商業施設、ビル・施設管理会社
食品加工業、農林水産業
官公省庁、自治体
大学・研究機関
ホテル・旅館など各種サービス関連企業
などのロボット・モビリティ・
宇宙ビジネス活用検討企業

来場者数(会期2日間合計)



最先端の技術・サービスが集結!



前回2025年度会場風景



ロボット・モビリティ・宇宙ビジネスに関する最新製品、要素技術、IT・システム技術が一堂に出展！

ロボット・モビリティ・宇宙ビジネスに注目する開発・導入検討企業に貴社技術をPRする絶好の機会！

出展対象・会場イメージ図(予定)

レイアウト・内容は変更になる場合がございます



6月関西でも開催！出展にご興味のある方は事務局までお問い合わせください。

会期

2026年6月25日(木)・26日(金)

会場

インテックス大阪

前回専門セミナー

宇宙建設に係る国土交通省の取組について

国土交通省 大臣官房 技術調査課
参事官(イノベーション)グループ 施工自動化企画官
菊田 一行 氏



宇宙探査からのAI・ロボティクス技術への期待

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
宇宙探査イノベーションハブ
山崎 雅起 氏



ロボット産業成長に貢献するTECH HUB YOKOHAMA

横浜市経済局 イノベーション推進課 担当係長
長崎 一男 氏



ジェロントロジーで切り拓くサービスロボット新産業

東京大学大学院 工学系研究科人工物工学研究センター・
特任研究員
本田 幸夫 氏



ロボットとAIを繋ぐリアルハブティクス

慶應義塾大学ハブティクス研究センター 特任准教授
斉藤 佑貴 氏



アイデアから社会実装へ：大学研究室から始まる未来づくり

東京理科大学 創域理工学部機械航空宇宙工学科・教授
竹村 裕 氏



ソフトロボティクスの社会実装に向けたアカデミアの取り組み

北陸先端科学技術大学院大学
HoAnhVan研究室 博士後期課程 2年
只野 利恩 氏



ロボット技術を基にした医工連携プロジェクト

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)
日本大学理工学部 精密機械工学科・教授
齊藤 健 氏



省力化対策としてのロボット活用とは

(特非) ロボットビジネス支援機構・RobiZy
プロジェクトプロモーションオフィサー
村上 出 氏



RobiZyが描く、宇宙サービスロボットの世界

株式会社2moon 代表取締役社長
NPO法人ロボットビジネス支援機構 (RobiZy) 宇宙部会長
愛媛大学 防災情報研究センター 特定准教授
伊巻 和弥 氏



BodySharingによる体験共有の未来
ーロボティクスと感覚伝達の融合ー

H2L株式会社 代表取締役社長
玉城 絵美 氏



ロボットが生み出すコミュニケーション
~人に寄り添うロボット「RoBoHoN(ロボホン)」と暮らす理由~

シャープ株式会社 通信事業本部
モバイルソリューション事業統轄部 モバイルビジネス推進部
森 伊吹 氏



ソフトウェアで支える宇宙開発
~これまでの歩みと未来への挑戦~

株式会社セック 執行役員
松久 孝志 氏



